

第179回 北陸精神神経学会

# 市民公開講演会

平成23年6月19日(日)

金沢大学附属病院 新外来診療棟4F 宝ホール

入場無料。事前申し込みは不要です。

## 教育講演 16:00~

講師 村田いづ実 先生

摂食障害回復サポートプロジェクト あかりプロジェクト

「摂食障害の孤立化・長期化を解決するために  
～支援体制の地域モデルを北陸から」

摂食障害からの回復に至るまでの15年は、孤独で壮絶でひとりぼっちの日々でした。元気になった今、あの頃探しても見つけられなかったサポートを世に生み出したい！そんな思いから、「摂食障害の孤立化と長期化」という課題を解決すべくあかりプロジェクトを立ち上げました。目標は、10年後に47都道府県で支援者と当事者のコミュニティを実現すること。これらを加速的に進めていくためには、医療者の皆様との連携が必須です。

講演では、自身の回復過程や現在の活動内容についてお伝えさせていただくと共に、連携体制のご提案とお願いをさせていただければ幸いです。

## 特別講演 16:45~

講師 清水栄司 先生

千葉大学大学院医学研究院・認知行動生理学教授  
千葉大学大学院医学研究院附属子どものこころの発達研究センター

「千葉大学子どものこころの発達研究センターで目指す  
認知行動療法士の養成」

大阪大学、金沢大学、浜松医科大学、福井大学と連合し、本年度、千葉大学に、「子どものこころの発達研究センター」が新設されました。そこでは、英国IAPT (Improving Access to Psychological Therapy Services) を手本として、scientist-practitionerモデルに基づく「認知行動療法士」の養成事業を推進しており、今回はその概要について紹介します。